

ハイエト・ハイドロ表示モジュール

説明書

2013年02月07日版

変更履歴表

[名称] ハイエト・ハイドロ表示モジュール 説明書						
版数	設変 番号	変更 区分	変更 頁	変更内容(変更理由)	作 成 (日付)	承 認 (日付)
1.0		新規			13.02.07	

(注) 変更区分欄には、追加、削除、更新等の変更方法を書く。

目次

第 1 章 概要	1
1.1. 機能機能	1
1.2. 要求仕様	2
1.3. 起動方法	3
第 2 章 操作	4
2.1. ハイエト・ハイドロの表示	5
2.2. 描画設定の保存	8
2.3. その他出力	10
2.4. 入力データフォーマット	12

第1章 概要

本章では、ハイエト・ハイドロ表示モジュールの概要について記述する。

1.1. 機能機能

- 本モジュールは、CommonMP ツールとして開発する。
- 予め別途モジュールで計算した水位・流量データ、断面データ等を読み込み、グラフ表示を行う。
- 水位、流量データについては、各データの重ね書きが可能とする。
- 雨量データ、断面データについては、選択したデータのみ表示が可能とする。

以下の図に、モジュール接続概念図およびモデル概念図を示す。

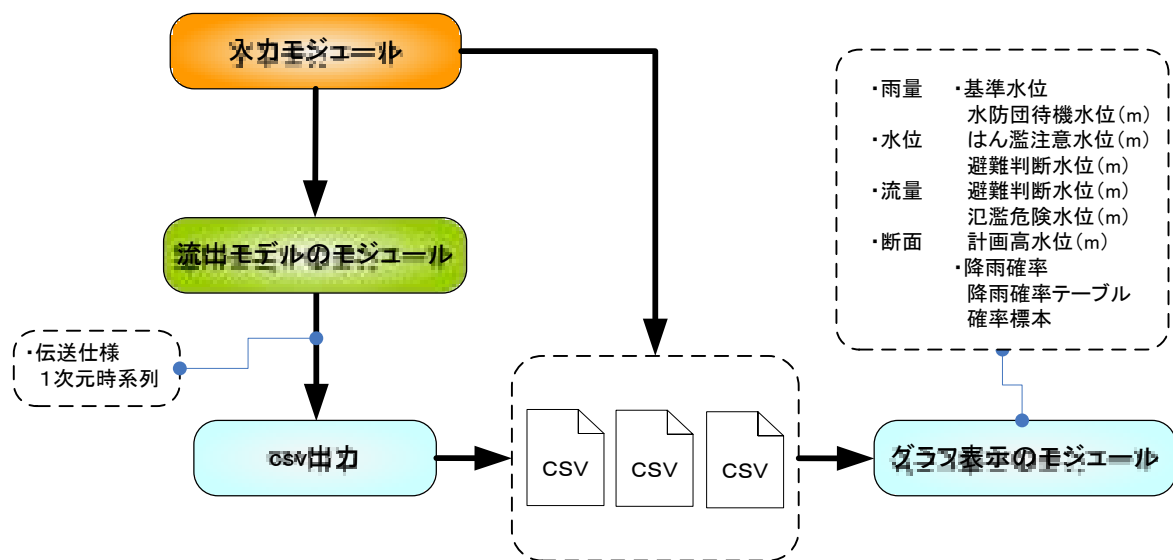
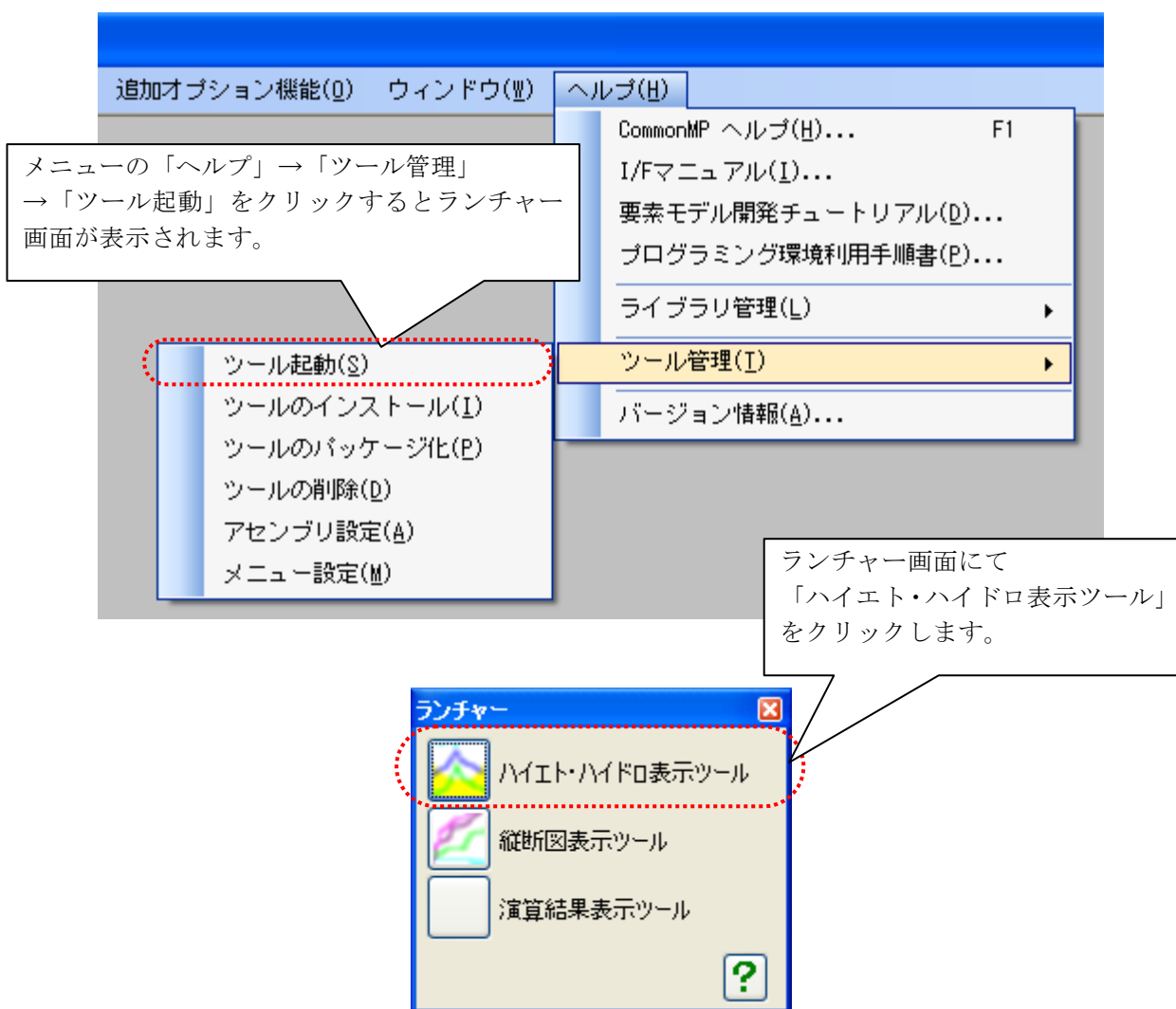


図 1.1 モジュール接続概念図

1.2. 要求仕様

No	項目		内容
1	DLL 名		jp. go. nilim. HyetoHydroGraph_H24. dll
2	名前空間		jp. go. nilim. HyetoHydroGraph_H24
3	クラス名	Define ViewerJobFactory ViewerJob ScreenFactory Screen	McGraphDefine McGraphViewerViewerJobFactory McGraphViewerViewerJob McGraphViewerScreenFactory McGraphViewerDotNetScreen
4	業務種別識別子		jp. go. nilim. HyetoHydroGraph_H24
5	画面ファクトリ ID		jp. go. nilim. HyetoHydroGraph_H24. Factory. Screen
6	ビューア内ファクトリ ID		jp. go. nilim. HyetoHydroGraph_H24. Factory. ViewerJob
7	モデル名称 (Name)		ハイエト・ハイドロ表示モジュール
8	概要 (Summary)		水位・流量データから、雨量データ、断面データの表示を行う。
9	プロパティ		なし
10	初期条件		なし
11	モデルの基底クラス		HySDotNetAddInBaseForm
12	フロー・処理内容	計算	<p>①雨量・水位・流量・断面データのデータファイルを指定する。</p> <p>↓</p> <p>②リストボックスからデータが選択された場合には、そのデータをグラフに表示する。</p>

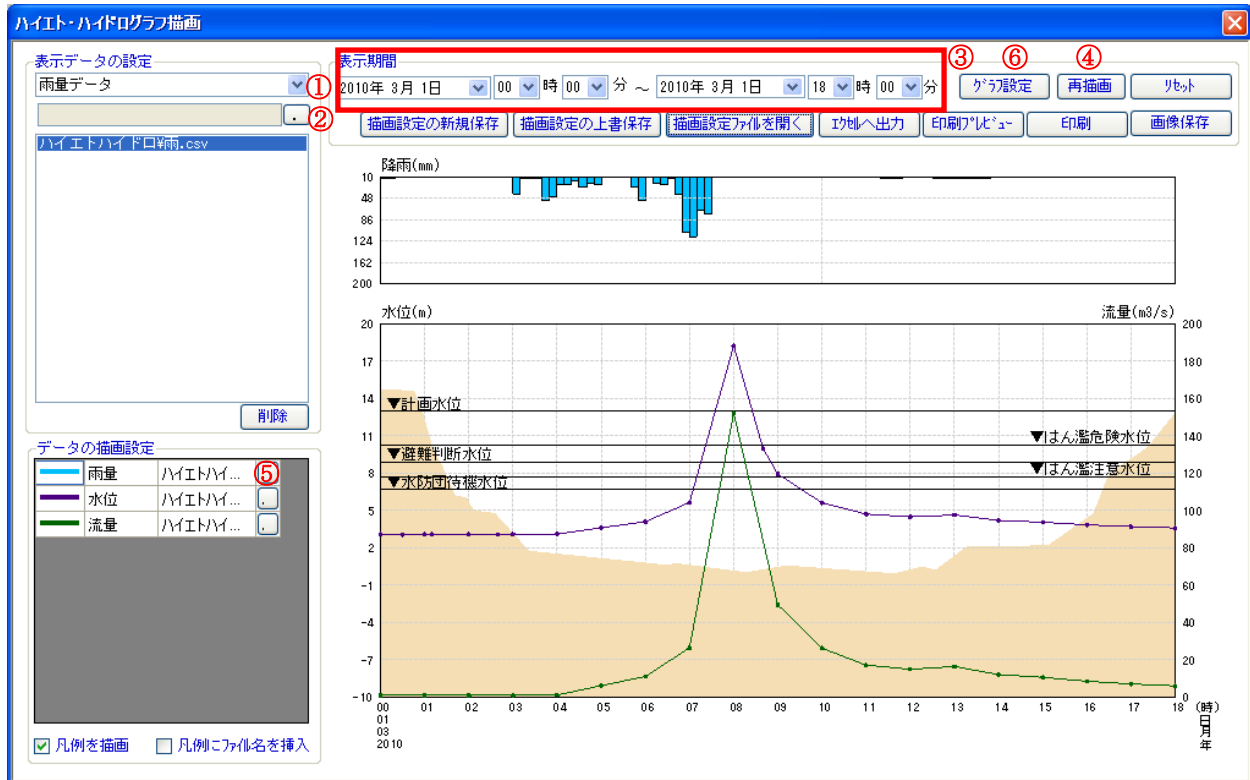
1.3. 起動方法



第2章 操作

本章では、ハイエト・ハイドロ表示モジュールの操作について記述する。

2.1. ハイエト・ハイドロの表示



- 「表示データの設定」 (図①) において下記のいずれかを選択する。
 - 雨量データ
 - 水位データ
 - 流量データ
 - 断面及び基準線データ
- 該当ファイルを選択する。(図②)
 - 雨量データ／断面及び基準線データの場合は、ファイルを選択した時点で該ファイルのデータを表示する。
 - 水位データ／流量データの場合は、リストからファイルを選択すると該ファイルのデータを表示する。
- 表示期間を変更したい場合は、表示期間を指定し (図③)、**再描画** ボタン (図④) を押下する。

4. 表示するデータの色等を変更したい場合は、「データの描画設定」の該データのボタン（図⑤）を押下し、下記の画面で変更してから、**再描画**ボタン（図④）を押下する。

①雨量データの場合

色: ■ ...

☐ ライン

線種 — ▼

太さ — ▼

☐ ポイント 大きさ 4 ▼

OK キャンセル

②水位データ／流量データの場合

色: ■ ...

☒ ライン

線種 — ▼

太さ — ▼

☒ ポイント 大きさ 4 ▼

OK キャンセル

5. グラフ設定 ボタン（図⑥）を押下し、軸の設定等が変更できます。変更した際は、**再描画** ボタン（図④）を押下する。

グラフ設定

ハイエトグラフ

軸ラベル

降雨(mm)

Y軸最大

200

Y軸最小

10

ハイドログラフ

【水位】

軸ラベル

水位(m)

Y軸最大

20

Y軸最小

-10

【流量】

軸ラベル

流量(m³/s)

Y軸最大

200

Y軸最小

0

その他

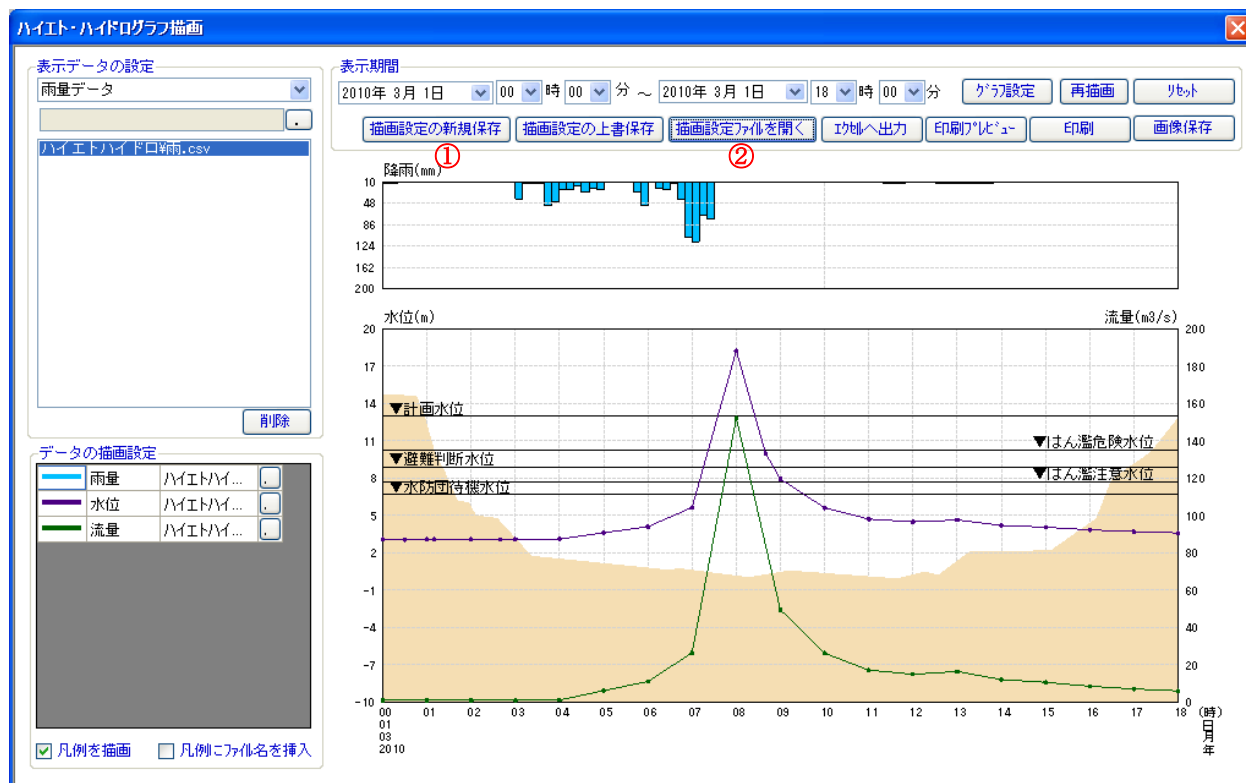
文字サイズ

8

※最大値は目盛幅の間隔によって若干変更されます。

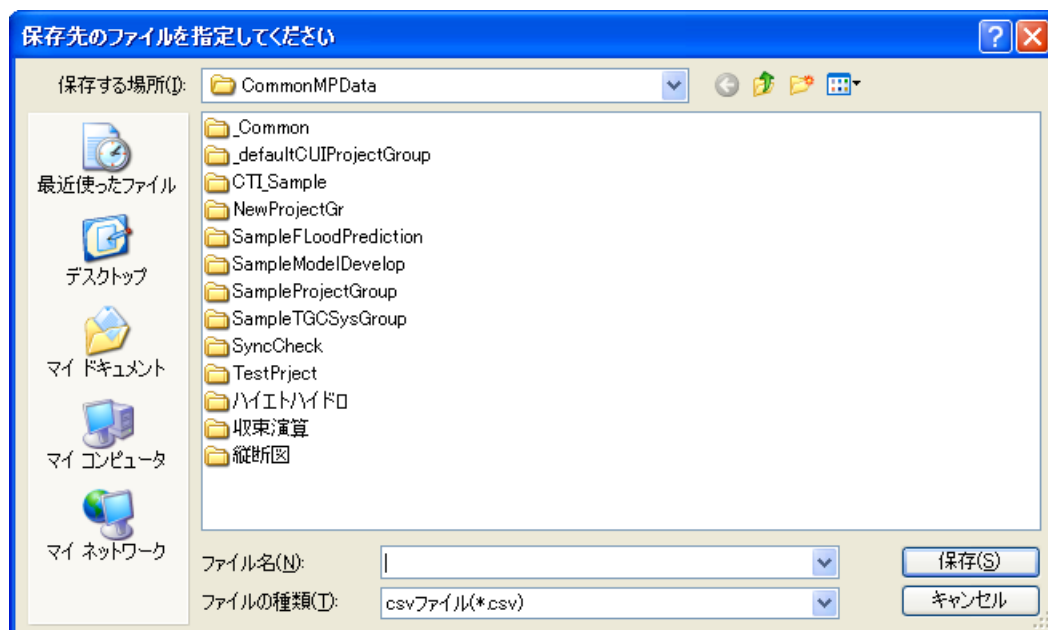
グラフ設定

2.2. 描画設定の保存

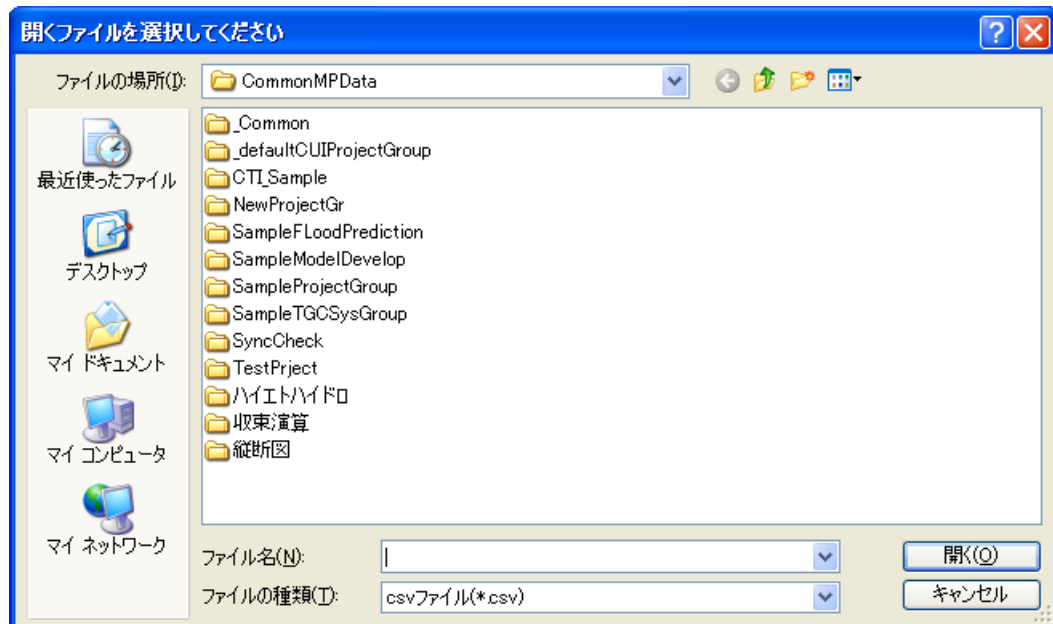


1. 表示中の描画状態を新規に保存する場合は、**描画設定の新規保存** ボタン（図①）をクリックする。

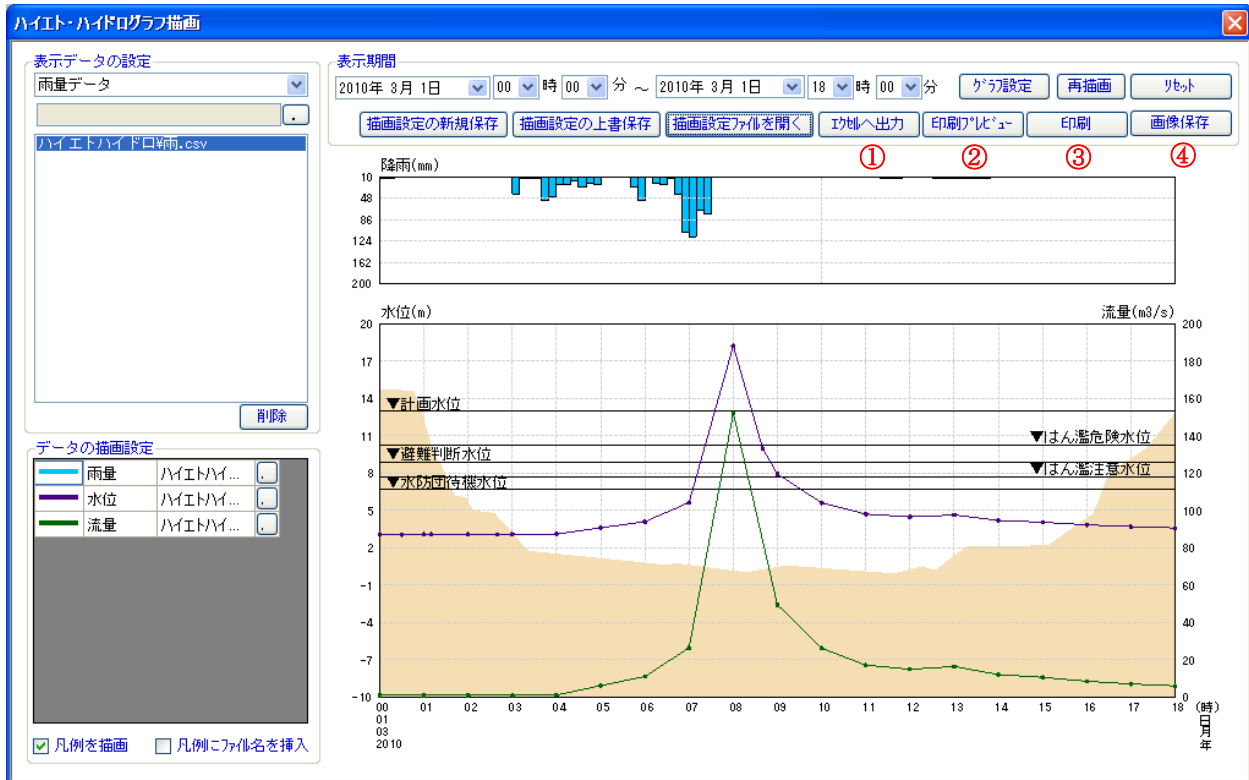
下記の画面にてファイルの保存先を指定し **保存** ボタンを押下する。



2. 保存済の描画状態を復元する場合は、**描画設定ファイルを開く**ボタン（図②）をクリックする。
下記の画面にてファイルを指定し**開く**ボタンを押下する。

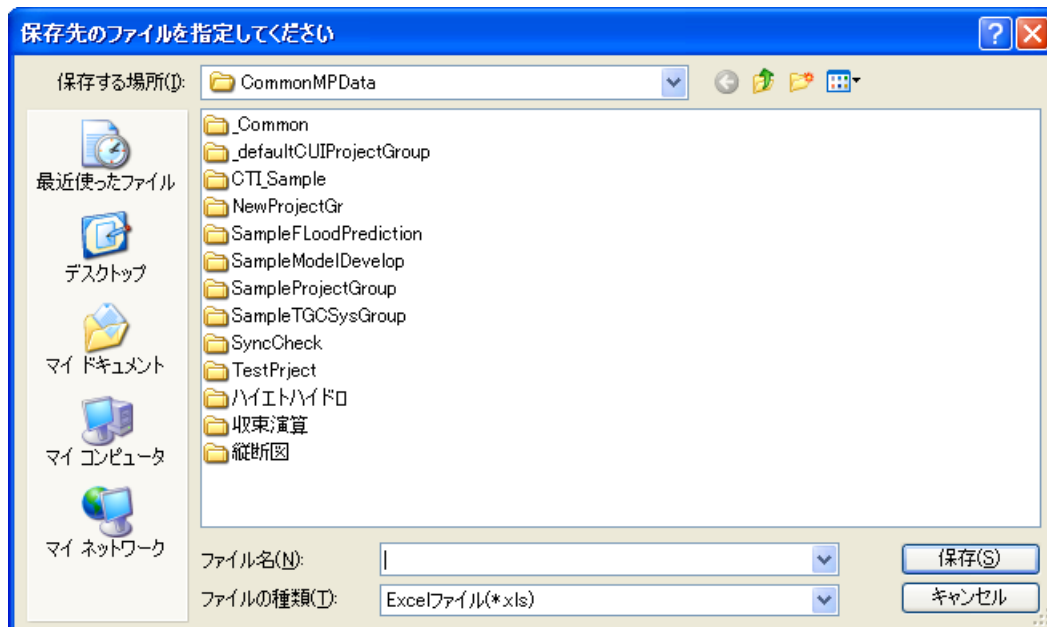


2.3. その他出力

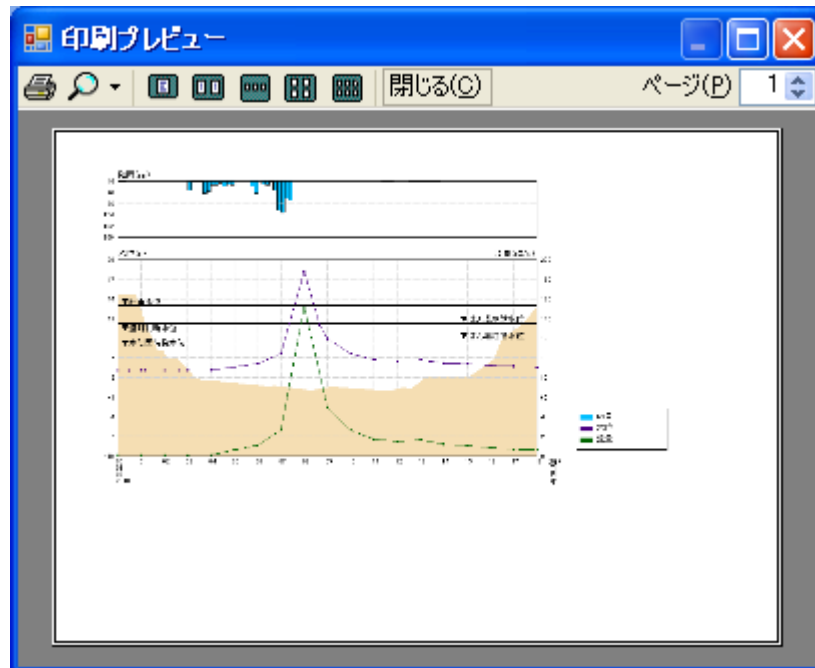


1. 表示中のグラフデータをエクセルに出力する場合は、**エクセルへ出力** ボタン（図①）をクリックする。

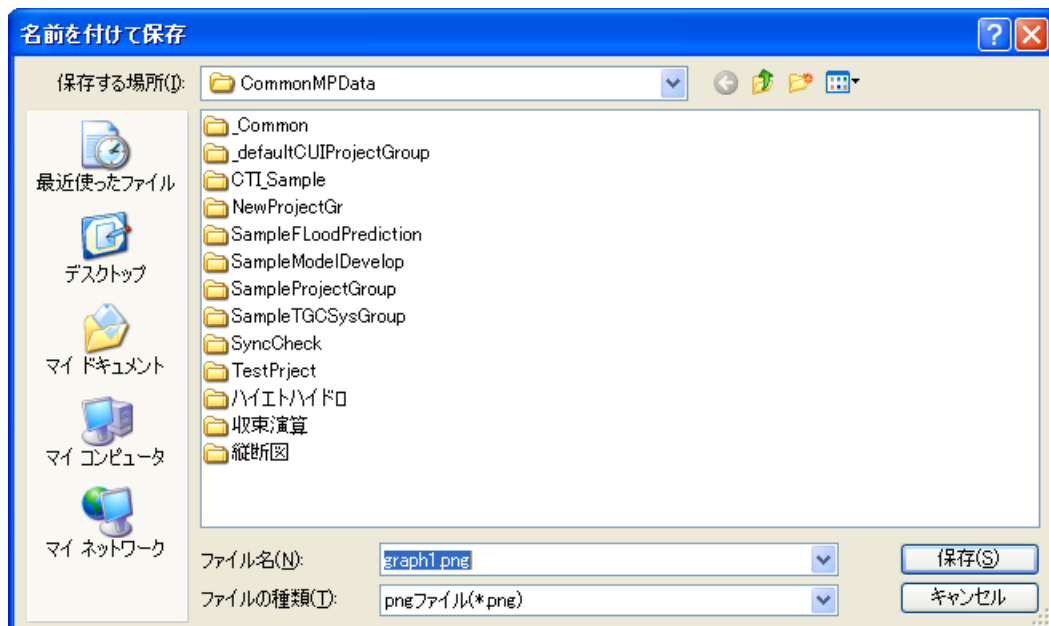
下記の画面にてファイルの保存先を指定し **保存** ボタンを押下する。



2. 表示中のグラフを印刷プレビューする場合は、**印刷プレビュー** ボタン（図②）をクリックする。
下記の印刷プレビュー画面が出力される。



3. 表示中のグラフを印刷する場合は、**印刷** ボタン（図③）をクリックする。
印刷ダイアログ画面が出力される。
4. 表示中のグラフを画像保存する場合は、**画像保存** ボタン（図④）をクリックする。
下記の画面にてファイルの保存先を指定し**保存** ボタンを押下する。



2.4. 入力データフォーマット

表示対象となる入力データのファイルフォーマットは、CommonMPの1次元配列時系列のCSVファイル形式である。

1. 以下フォーマットの雨量、水位、流量データファイルを入力する。

< csv ファイルの例 >

HySCSVFileData,Ver1.0 データ区分, 時系列 Time, Data0 2002/7/9 10:00,2.7 2002/7/9 11:00,3.13 2002/7/9 12:00,3.94 2002/7/9 13:00,4.64 2002/7/9 14:00,4.73 2002/7/9 15:00,4.78 2002/7/9 16:00,4.86 2002/7/9 17:00,4.93 2002/7/9 18:00,6.36 . . .	1次元時系列 CSV 標準ヘッダー
---	-------------------

2. 以下フォーマットの断面データファイルを入力する

< 断面データの例 >

●基準水位(m) 5 水防団待機水位,3.7 はん濫注意水位,4.7 避難判断水位,4.9 はん濫危険水位,5.3 計画水位,6.99 ●累加距離 X(m),高さ Y(m) 24 0,10.71 3.2,10.79 12.5,10.59 15,10.35 19.5,7.9 :	基準水位の数を指定する
	断面座標の数を指定する